

医療生協の理念

健康をつくる。平和をつくる。
いのち輝く社会をつくる。

そのために
地域まるごと健康づくりを進めます。
地域住民と医療や福祉の専門家が協同します。
多くのひとびとの参加で、地域に協同の“わ”をひろげます。

ふくしま



発行所
福島医療生協

医療生協

2014年11月号 第360号
発行責任者 渡辺 幸夫
<http://watari-hp.jp/>

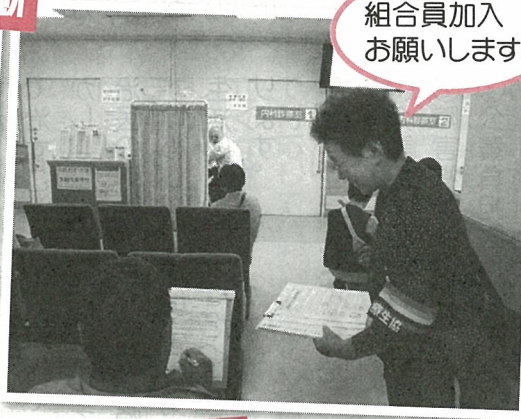
福島医療生活協同組合 TEL 024-522-1236
医療生協わたり病院 TEL 024-521-2056
生協いいの診療所 TEL 024-562-4120
医療生協わたり病院附属ふれあいクリニックさくらみず TEL 024-559-2664

〒960-8141 福島市渡利字中江町66番地
〒960-8141 福島市渡利字中江町34番地
〒960-1301 福島市飯野町字後川27-2
〒960-0241 福島市笹谷字逢谷地20-1

外来フロア行動



職員と組合員さんでおそろいのはっぴを着て呼び掛けを行っています



組合員加入
お願いします!

生協強化月間がはじまり一ヶ月が経過しました。わたり病院では組合員さんと職員が外来フロアでの組合員加入・増資の呼び掛けを行っています。地域での訪問行動も始まりより地域との繋がりを強くしています。

仲間ふやし 頑張ってます!



組合員で良かった集

- ◆ 原発事故でどうしてもいかられない時に、医療生協の人達から話を聞くことが出来て良かったです。
- ◆ サークルを通して仲間が増え、バスハイイク・新年会・ボランティアなどを楽しく出来る事。
- ◆ 健診の結果返しやフォローが丁寧。班会の健康チェックで病気を早く発見できます。
- ◆ 父も母もお世話になり

「組合員のみなさんから寄せられた「組合員で良かった」という思いをまとめました。」

ました。いまは自分にも巡って来る老いを考えて行動しています。

地域訪問行動



訪問前の打合せ(鳥川平田支部)

わたり病院で積極的に ホールボディカウンタを受けましょう。

生協わたり病院 放射線科 會田 怜史

みなさん、ホールボディカウンタ(以下WBC)による内部被ばく検査を受けていますか? 「私は、大丈夫。」もう少しで四年も経過するし...」なんて思いませんか?

福島市が実施している、WBCによる内部被ばく検査の受検者状況をみてみますと、対象者二十八万四千九十人に対し、受検率三二%と関心の薄さを感じます。

実際は、約七割の対象者が受検してないのでセシウムによる内部被ばく者がどれだけのいるのか不透明な部分が多いと思います。原発事故の実態を風化させないためにも、みなさん

WBCを受けましょう。当院でも、昨年の十二月にWBCを設置し、今年の二月から福島市の委託検査と組合員や一般の方を対象としたWBC検査を実施しています。

運用開始から二〇一四年十月十八日までに四百十八名の検査を行いました。受検された四百十八名中十一名の方に、セシウムの検出があ

りました。原発事故後三年半以上経過しますが、実際にセシウムが検出される方がいるのが現状です。

現段階でセシウムが検出される場合の推測される原因は、セシウムを含んだ食物を経口摂取していることが挙げられます。内部にどれだけ取り込まれているかを知ることが重要ですが、取り込まないようにすることも大切です。当院では食品放射能測定も実施していますので合わせてご利用ください。

いいの健康まつり

九月二十七日(土)、第九回いいの川俣健康まつりがいいの診療所で開催されました。今年も天気に恵まれ、飯野中学校音楽部、津軽三味線ふくなん、山木屋太鼓の演奏が青空に響き渡りました。来場者は五百人を数え、健康チェックは百人以上が参加。原発ゼロ署名も九十筆を集めました。バザーや出店なども大盛況でした。

わたりは、健康まつり

十月十九日(日)にクリニックさくらみずにて第十四回さくらみず健康まつりが開催されました。参加者の元気な歌声で健康まつりがはじまり、余目・輪車クラブやフラダンスの発表で会場は大変盛り上がりしました。ミニ運動会では個人競技、団体競技共に多くの方に参加していただくことが出来ました。来場者数は五百人、健康チェック参加者は三十一人でした。抽選会も大盛況でした。



10月号折込診療案内の訂正

・【医療生協わたり病院小児科】※は予約の必要な診療となります。
・【ふれあいクリニックさくらみず】火曜日の午前中に北野医師の往診があります。

いのちに寄り添うケアを 生活の場にお届けしたい

外来・在宅医療室看護主任 柴田美由紀

当院の在宅医療部は三十年前の福島診療所の往診部門からスタートしました。その後、さくらみずクリニック南部在宅医療部をへて二年前よりわたり病院内の在宅医療室となりました。震災以降、高齢化、孤立化が進むなかで、「安心して住み続けられる地域の実現」のためますます医療、介護、福祉の充実が求められています。地域から頼りにされる在宅医療室を目指してスタッフ一同頑張っています。

在宅医療対象者

「病気が理由で通院困難」な方に限ります。主に車いすや寝たきり生活の人となりますが、「がん末期の方」「認知症の高度の方」は、歩けても在宅医療が適応します。

在宅医療の仕組み

昔は医者が高齢者に行きついで医療を受けることを往診と言っていました。現在では在宅医療と言います。

- ① 定期的に家を訪問して健康状態を管理する。(定期往診)
- ② 二十四時間いつでも緊急事態に応じて家につける。(緊急往診)
- ③ 在宅での看取りも可能。

在宅医療でもできる 検査・治療など

血液・尿・心電図検査はもちろ

在宅医療とは？
在宅医療とは住み慣れた自宅で最後まで暮らせるように患者さんとご家族の生きることに全体的に関わる医療です。



さんご家族の希望があれば自宅で治すことも十分可能です。しかし、病気の重症度によっては主治医の判断で一定期間の入院をおすすめし、病状が安定次第、在宅生活に戻っていただくこともあります。

在宅生活を支える制度

- ① 介護保険制度
- ② 障害福祉サービス
- ③ 公費負担医療制度
- ④ その他(各自自治体単独制度など)

在宅医療室が 支援いたします

* 家族ができるだけ疲労することなく、患者さんと一緒に生活ができることを目指しています。

* がんばらない在宅医療・介護が重要です。
* 家族の方が仕事をしていても

のでご相談ください。

* 在宅医療は、「外来通院」「入院治療」と同様に医療保険で利用することが出来ます。

第9回

私は訴えたい

「憲法九条を保持する日本国民に ノーベル平和賞を」署名活動について

蓬萊支部 那須稔雄

日本国憲法九条は、「外国との争いがあつても決して戦争をしない。戦争のための戦力を持たない。」と定めています。この単純で明快な憲法精神が世界中に広まれば、きっと素晴らしい平和な社会が実現するにちがいない。この「憲法九条を保持している日本国民」が二〇一四年度のノーベル平和賞の候補になりました。十月に今年度のノーベル平和賞が発表されます(本ニュースがお手元に届くころには、結果が知られていることでしょう)。受賞を後押ししようと全国

で「憲法九条にノーベル平和賞を」という署名活動が行なわれ、九月末までに四十万筆の署名がノーベル委員会に提出されました。「田沢・清水町・蓬萊九条の会」では、六月に「憲法九条を保持する日本国民にノーベル平和賞を」を実現するために実行委員会を立ち上げて、署名活動に取り組みました。三回の



「赤ちゃんをおんぶしたお母さんも署名」九条にノーベル平和賞を署名活動のスナップ(8月21日:蓬萊のスーパーの店先で)

統一行動が、蓬萊のスーパーの店先で行なわれ、福島医療生協蓬萊支部主催の「健康まつり」会場でも署名活動が行なわれ、多数の参加者が署名に応じました。ノーベル平和賞が実現すれば、「海外で戦争する国づくり」に暴走する安倍政権に痛打を与えることができます。実現するまで署名活動は続けられる予定です。

看護の現場から No.14

びっくりと関われる 訪問看護

訪問看護さくらみずステーション
サテライト・ほほえみ
主任 安斎洋子

当ステーションは昨年十一月にオープンしたサービス付高齢者向け住宅「ひだまり」の一階に事務所があります。

訪問看護では三十分か一時間、利用者さん宅を訪問し看護を提供しながら利用者さん、ご家族とじっくりお話ができます。利用者さんの生活史を聞き、目の前にいる利用者さん

福島医療生協

禁煙ポスターコンクール 入賞作品

医療生協わたり病院 院長賞
渡利小学校4年生
菊地慈安さん



みんなの賞
金谷川小学校1年生
柴田喜庸さん



う、中心静脈栄養、点滴、がんの緩和医療などの検査・治療は可能です。肺炎などの場合でも患者

私たちが在宅医療室では、「住み慣れたご自宅での最期」を全力でサポートさせていただきま

妻の看取りを通して思うこと

平野余目支部 高橋重雄

亡き妻と、介護する私がクリニックさくらみずの往診と訪問看護ステーションのお世話にな

下旬に自宅に帰りました。それから、週一回の土屋先生(当時)による往診と、毎日、訪問看護ステーションからの看護師さ

んによる入浴(シャワー)介助・人工肛門の手当など大変お世話になりました。

特に往診では、二十四時間体制で対応していただきました。妻が亡くなる前夜に容態が急変しま

したが、勤務時間外にもかかわらず、家での対応策を助言して

いただき、夜の十時から翌朝五時頃まで症状軽減の処置をして

いただきました。今でも忘れられません。

最後に、訪問看護をお願いするのは、自宅からできるだけ近いところにした方が

良いということ です。何故なら、訪問看護には「処置費」の他に

距離に応じた「交通費」の負担が生じます。そ

ういう意味でもさくらみずステーションが近く

にあつて良かったと思つてい

この年の五月、排便ができなくなり入院して治療を行つてい

ましたが、病状が改善しない中、六月になって妻が「家に帰りたい」と

言いますので病院に相談したところ、市内西部の「終末期医

療」専門の病院を紹介されまし

た。

訪問看護は、この病院のステー

ションでした。

はなひらのケアマネさんに相

談したら「さくらみずでも対応

が可能」と言われ、さくらみず

の往診と訪問看護をお願いす

ることにしました。退院前には

院・さくらみず・はなひらのによ

るカンファランスが行われ、六

月



れの利用者さんに合った看護を提供できるような心がけています。また、病



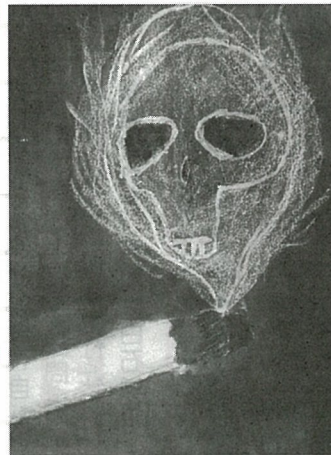
第7回 社会保障シリーズ：憲法 消費税の話 福商連事務局長 佐藤松則

消費税が導入(一九八九年)されてから二十六年になります。少なくとも二十六歳以上の方は、生まれたときから消費税が当たり前の世代になります。」

しつ、法人税率の引き下げを迫る。なぜ? 消費税のからくりのひとつが、輸出戻し税という制度です。自動車をはじめとする輸出大企業は、輸出額には消費税がかからないしくみです。輸出大企業は、この二十四年間で約四十七兆円(納税

申告額の約二割)に上ることが分かります。一円の消費税を納めることなく、四十七兆円が事実上のリベートとして戻されているのです。大企業への法人税減税と消費税還付金を大盤振る舞いする一方、国民には社会保障制度改善や所得控除の縮小

すべての作品をWHO世界禁煙デーポスターコンクールに出展させていただきます。



医療生協わたり病院付属クリニックさくらみず 所長賞 渡利小学校6年生 鈴木太陽さん



金谷川小学校2年生 石黒智陽さん



生協いの診療所 所長賞 渡利小学校3年生 杉山美優さん



渡利小学校2年生 長澤百恵さん

わたしの健康、あなたの健康

長い人生まだまだ元気いっぱい

霊山支部 高野光子さん(八十六歳)

霊山支部で活動されている高野光子さん取材で伺った際、高野さんはB4サイズのレポート用紙に医療生協活動を始めてからの経緯をまとめてくださっていました。「書いておかないと忘れてしまうから」とめくったレポート用紙には文字がびっしりと、三枚にわたって綴ってありました。

高野さんが福島医療生協に入ったのは、地域で医療生協活動をしてきた方に誘われたのがきっかけだったそうです。その当時はまだ男性が七、八人、女性はほとんど加入しておらず何もわからない状態から活動を始めた高野さんは当時を振り返りました。当時ひまわり班の班長だった方の「健康は宝な



「これからも楽しいことをたくさんします」とにっこり

です。地域での移動手段はほとんど自転車、だといふ高野さんは自転車で機関紙の手配りもされています。現在は二十部以上手配りをし、地域での交流も欠かしません。

高野さんは今までの活動を思い返して「振り返ってみれば長い長い人生、今でも畑で仕事をして、自転車でグラウンドゴルフに行つて、機関紙を配つてお話しして。八十六歳になつてもできるのは健康だから。健康は幸せなのです。皆と仲良くすることが健康の秘訣。」とおっしゃっていました。高野さんは現在班会やグラウンドゴルフでの後継者作りにも力を入れているそうです。

(取材:文/齋藤)

2014年度 インフルエンザ予防接種のお知らせ

(福島市)



【高齢者の助成期間】

※65歳以上の方、障害者1級に該当する60歳以上の方
 福島市 平成26年11月1日から平成26年12月28日まで
 福島市以外の方は予めご確認ください。

【高齢者の自己負担額】

福島市 1,200円

【任意接種料金(税込)】

組合員	1回目2,700円	2回目2,160円
非組合員	1回目3,780円	2回目3,240円

- ◆接種回数は13歳未満の方は2回、その他の方は1回です。
- ◆福島市以外の接種料金は市町村により異なります。予めご確認ください。
- ◆任意接種の方は是非組合員にご加入ください。

接種予約・お問合せ

医療生協わたり病院 TEL.024-521-2056
 ふれあいクリニックさくらみず TEL.024-559-2664
 生協いいの診療所 TEL.024-562-4120

INFORMATION

無料 法律相談会

- 日時
11月14日(金)13:30~15:30
12月11日(木)13:30~15:30
- 場所/医療生協わたり病院内
事前申込制 Tel. 024-522-1236
- 相談員/深谷 拓弁護士(あぶくま法律事務所)

これからの行事

11・12月

どうぞご参加ください

第33回福島県生協大会

- ◆日時/11月11日(火)10:30~15:30
- ◆場所/福島県文化センター小ホール
- 内容/午前 講演 金子勝 (慶応義塾大学経済学部教授)
- 午後 会員生協からの報告・大抽選会

松川健康まつり

- ◆日時/11月16日(日)9:30~14:00
- ◆場所/福島南体育館研修室
- 内容/健康チェック、出店等
医療講演会 医療生協わたり病院
管理栄養士 関場治美
「健康に生きる いま大切な食のこと」

保健活動交流集会

- ◆日時/12月12日(金)9:30~
- ◆場所/福島県文化センター2階会議室
- 内容/支部のサークル活動の発表

地域で活躍する 機関紙編集委員さん

大募集

私たち機関紙編集委員会は日々、組合員さんの要望にこたえ愛される機関紙の作成をめざしています。機関紙作成に興味のある方、医療生協の活動や地域との繋がりをしたい方、ぜひ私たちと一緒に機関紙を作ってみませんか?

主な活動内容: 組合員さんの取材、記事の作成
 ◆お問合せ: 福島医療生協 組織部 齋藤 TEL.024-522-1236

西軍下参謀 世良修蔵の墓

★ふるさとへの歴史探してみませんか★ 5

蓬萊支部 菅野家弘



稲荷神社の裏手にある世良の墓

鳥羽・伏見の戦いではじまった戊辰戦争。一八六八年には、東北地方にも及ぶ。会津討伐を仙台藩などに命じた薩摩長州を中心とする西軍の参謀、醍醐世良が福島市内に入った。仙台藩士も続々ときて市中は混雑をきわめたという。会津藩謝罪嘆願書は、下参謀世良修蔵の強硬意見で却下される。

世良は福島市内南北町の金沢屋(遊郭という)に投夜した。もともと強引な手法に反発していた東北の士族たちが、世良が大山参謀にだした密書の中に「概シテ奥羽八皆敵ト存セラレ」とあったことに憤激した仙台藩士数名におそわれ捕えられた。その後客自軒(現紅葉館)の庭先で詰問、阿武隈川畔(現教育会館付近)で斬殺された。首級は白石城に

護国神社の右手奥にある釈魂社碑(明治十九年)には「捨身報国」として筆頭に世良の名がある。釈魂社は同神社の前身だから現在も引き継がれていると思われる。